

鈴鹿市環境マネジメントシステム (Suzuka-EMS) について

環境マネジメントシステム（EMS：Environmental Management System）とは、企業や団体等の組織が環境方針、目的・目標等を設定し、その達成に向けた取組を実施するための組織の計画・体制・プロセス等のことである。

■ Suzuka-EMSの設計コンセプト

- ISO14001 認証のノウハウを活かしたシステム
- 全ての所属で取り組むシステム
- 地球温暖化対策に資するシステム
- 簡素でわかりやすいシステム
- 事務量（記録の作成・提出等）を低減したシステム
- コスト（人件費を含む）を低減したシステム
- 事務局主導型でない、各所属の自己管理を基本とするシステム
- 説明責任が果たせるシステム

■Suzuka-EMSフロー

- ◎組織における環境への取組みの意思表示【環境方針の公表】
- ◎推進体制の確立【運用要領による制度化】
- ◎システム運用の文書及び記録様式の削減、簡素化、集約整理
- ◎省エネ法に基づく温室効果ガス排出量の集約事務も連動させたシステム
- ◎環境監査実施、ホームページによる取組状況の公表により客観的信頼性を担保

Action

- ◎所属長による見直し
- ◎事務局による市全体の状況把握（取組成果・監査報告等）及び市長への報告

Check

- ◎実績数量の把握調査及び状況点検（是正の検討実施）
- ◎活動状況の把握及び状況点検（是正の検討実施）
- ◎適用環境法令等の順守点検
- ◎内部監査の実施

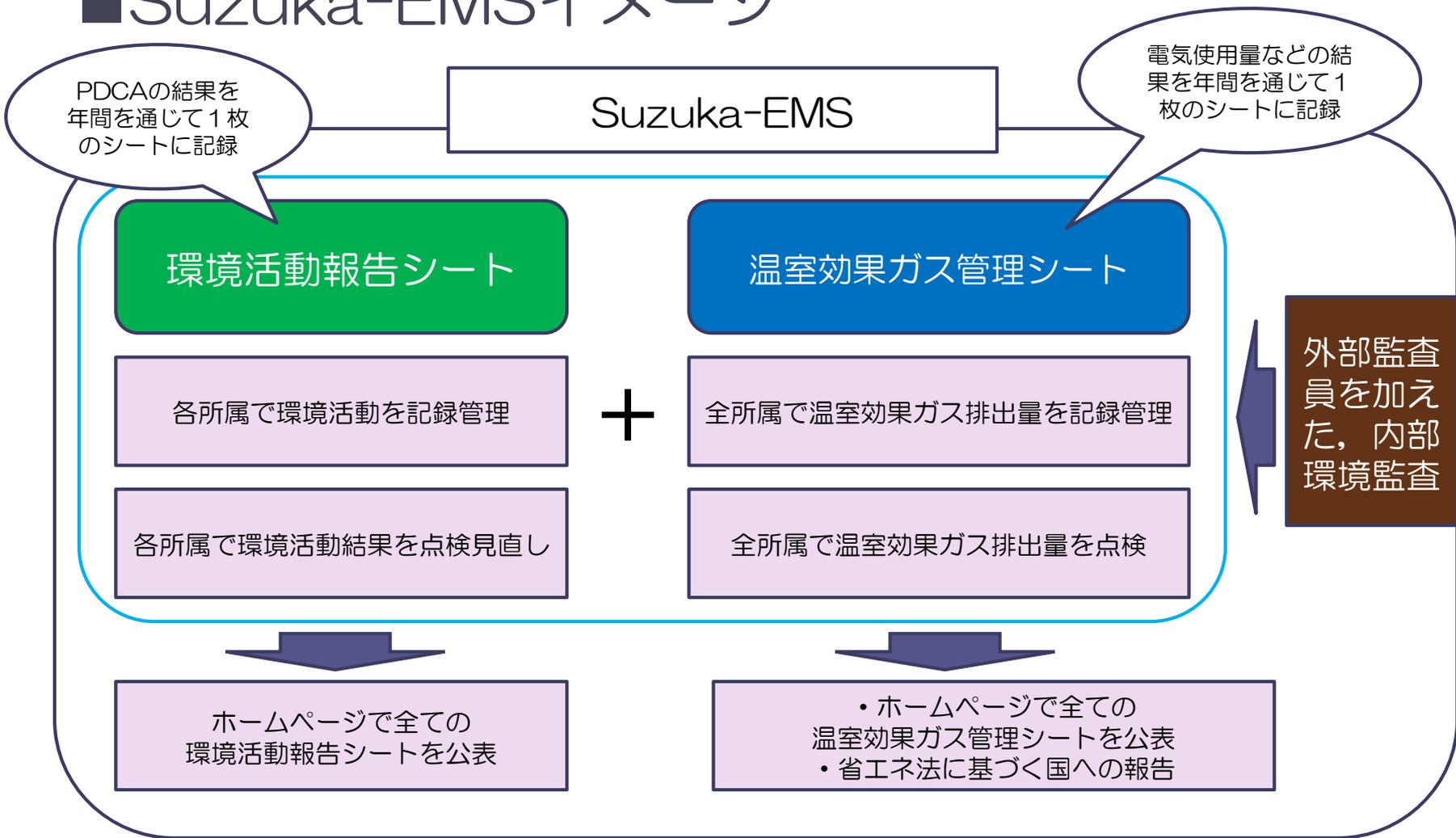
Plan

- ◎環境に影響を及ぼす設備や事業の確認
- ◎適用環境法令等の把握整理
- ◎環境目標の設定及び実施計画の作成

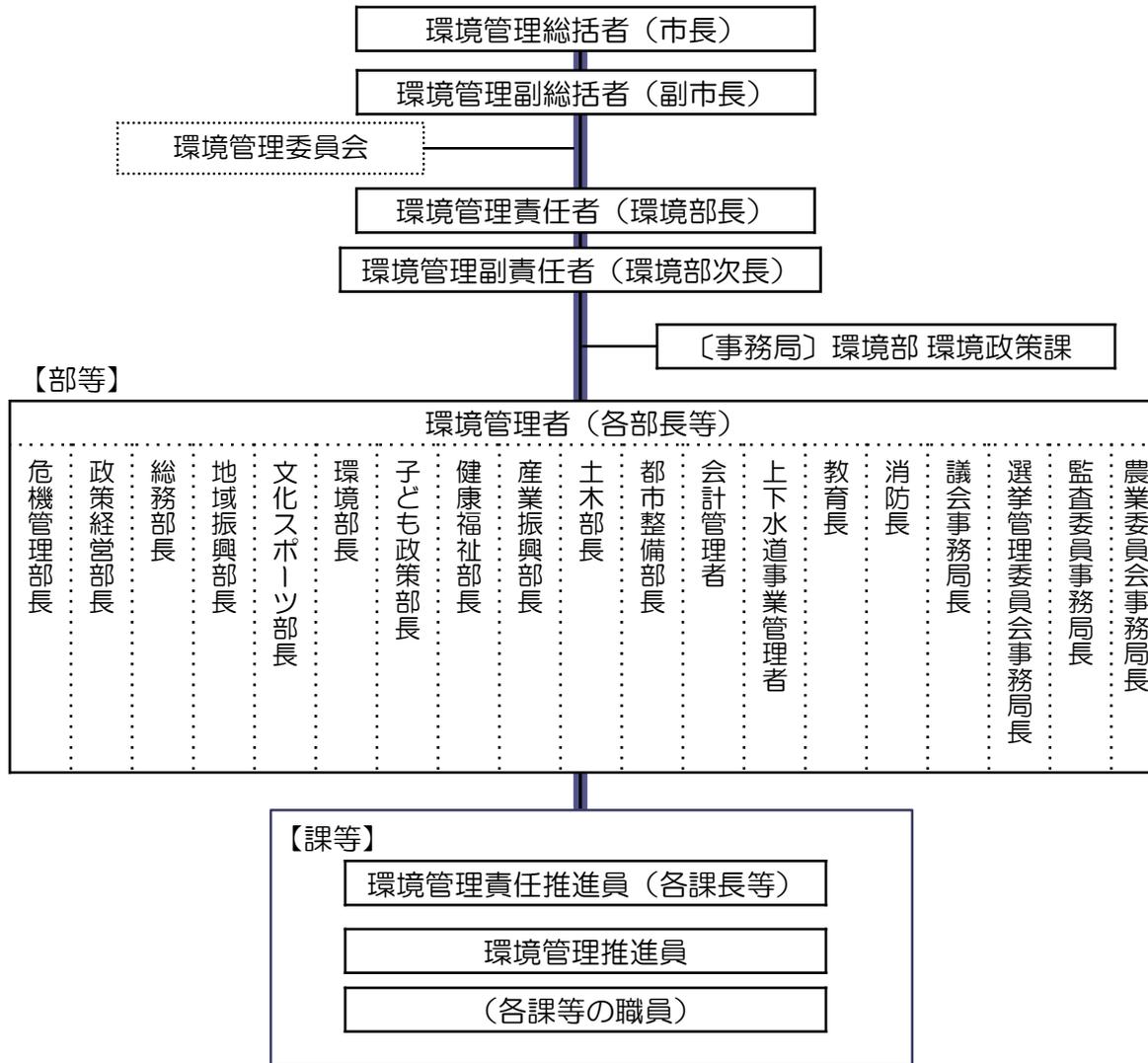
Do

- ◎環境教育及び緊急事態訓練の実施
- ◎環境への取組に対する意見等の対応及び集約整理
- ◎関係業者等への環境配慮事項の伝達

■ Suzuka-EMSイメージ



環境管理推進組織図



環境方針

1 基本理念

わたしたちのまち鈴鹿市は、恵まれた自然環境と調和した緑の生産都市づくりを展開し、着実に発展してきました。しかし、年々の発展の一方で、人々の生活や都市活動そのものが直接、間接に環境に影響を与え、その影響が地球規模にまで及ぶ重大な問題となっています。

そのため、鈴鹿市は鈴鹿市総合計画2023（にいまるにいさん）の将来都市像を支えるまちづくりの柱のひとつである『自然と共生し 快適な生活環境をつくるまち すずか』に基づき、「鈴鹿市しあわせ環境基本計画」に沿った環境配慮施策に取り組むとともに、「鈴鹿市地球温暖化対策実行計画」による各種施策を鈴鹿市環境マネジメントシステム（Suzuka-EMS）によって推進します。このような取組を行う中で、鈴鹿市の目標環境像である『豊かな環境のまち 鈴鹿 子どもたちにつなぐ持続可能な社会をめざして』の持続的実現を市民の方々とともにめざしていきたいと考えています。

2 基本方針

(1) 鈴鹿市は、自らが行う事務事業活動が環境に及ぼす影響を改善するとともに、自らができ得る環境保全活動の一層の推進を図るため、環境目標を定め、定期的な見直しを行い、継続的改善を図ります。

(2) 私たちが取り組むべき重点テーマを次のとおり定め、積極的に環境に配慮した取組を進めます。

- ① 環境法令等の順守及び環境汚染の予防
- ② エコオフィス活動の実践と各所属の業務に応じた環境工夫の推進
- ③ 鈴鹿市しあわせ環境基本計画に応じた環境施策の推進
- ④ 環境意識向上に資する職員の教育及び訓練
- ⑤ 事務事業により発生する温室効果ガスの把握と削減

(3) この環境方針は、全ての職員等に周知徹底するとともに、広く市民に公表します。

平成28年4月1日

環境管理総括者 鈴鹿市長 末松 則子